

2019年度造血幹細胞移植推進拠点病院事業 研修受入計画書

所属：移植コーディネート室、看護部看護外来 所属長：鬼塚真仁、鈴木洋子

| | 内 容 |
|--------|--|
| 研修対象職種 | 造血細胞移植コーディネーター（HCTC：Hematopoietic Cell Transplant Coordinator）、またはHCTCに関心のある医師、看護師、MSWなど |
| 受入可能期間 | 2019.4.1~2020.3.31 |
| 受入可能人数 | 1回 1~3名 |
| 研修期間 | 随時受入れ ①1日~5日 ②3か月以上 ③1日~2日 |
| 研修内容 | <p>目的；</p> <ul style="list-style-type: none"> ①初任者研修：業務立ち上げに必要なHCTCの基本的活動内容を知る ②長期研修：認定所得に必要な知識と実務経験を積む（雇用契約あり） ③フォローアップ研修：実践しているHCTC業務の補足、充実を図る <p>見学場所；移植コーディネート室を基とした院内の移植に関わる部門（血液センター、OPE室、医事課、患者支援センター）/病棟（移植病棟、小児病棟）/外来（血液内科、小児科）</p> <p>内容；成人/小児、全年齢のレシピエント及びドナーを対象とした、院内外に及ぶ移植コーディネート全般について、HCTCの業務内容を学ぶ。HCTCの管理体制について説明。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●公的バンクとの連携；早期移植と早期採取を目指したシステム運用 ●医療/社会資源の調整；レシピエント、ドナーの対処を支えるための適切な既存資源の動員。ボランティアとの連携 ●レシピエントの支援；補足説明、危機対処支援と移植後QOLと通院継続を見据えた準備（妊孕性、復職、家族の支援体制）、ドナー獲得に向けた手続き支援（バンク登録や費用相談）、細胞搬入手配 ●血縁ドナーコーディネート；ドナーの権利と安全を守るための手続きと支援（説明と相談、家族支援、ドナー適性の問診、健診やフォローアップ、ドナー登録、倫理調整）、院内/院外の連携システム運用 ●骨髄バンクドナー採取支援；採取受け入れ～採取後に至る連携・支援 ●チーム医療における役割；広範かつ多数の協働メンバーとの連携、移植カンファレンス、他施設との連携 ●面談技術；意思決定支援、メンタルサポート、家族支援 <p>(希望者)・血液センターにおける、細胞採取、処理、管理について説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医事課における、移植特有の医事システムについて説明 ・総合相談室における、ハウスサポート、家族支援連携について説明 <p style="text-align: center;">*日本造血細胞移植学会 HCTC 委員会作成の「見学研修チェックシート」の内容に沿う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●②の方のみ；必要される研修会・講習会への参加 |